

意見書を3件可決し、関係大臣等に送付をしました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

【要約】 新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっている。地方自治体は、福祉・医療、教育、防災、地域経済活性化、雇用対策などの対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想される。よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、次の事項を強く要望する。

- 地方の財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。
- 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切に発揮できるよう、総額を確保すること。
- 令和2年度地方税収の大幅な減少が予想されることから、万全の減収補填措置に努める。
- 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努める。
- 固定資産税は、市町村の基幹税であり、制度を揺るがす見直しは、家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。



軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書

【要約】 軽油引取税は、平成21年度の地方税法改正により、道路特定財源としての目的税から普通税へ変更されたことで、平成30年3月末をもって課税免除措置が廃止される予定でした。しかし各界からの強い要請により、3年間の延長措置が認められ、令和3年3月末での適用期限を迎えます。

これまで農業用機械等や冬季観光産業に重要なスキー場のゲレンデ整備車等にも活用されるなど、道内の幅広い産業の経営安定、収益向上に大きく貢献してきました。

本町においても、農産物価格が低迷するなか、燃料や肥料などの高騰が農家経営に重くのしかかり、農林建設業の経営にとどまらず地域経済の振興に困難が広がっているなかで、免税軽油制度の廃止はそれぞれの経営危機を一層拡大させ、また当町内のスキー場において、安全・安心かつ快適なゲレンデを提供するため雪面整備に圧雪車等を使用しており、スキー場の経営維持に軽油引取税の免税措置は不可欠なものであり、地域経済振興に悪影響を与えることは明らかです。

よって、国においては、軽油引取税の課税免除措置を受けている農林水産業者、鉱物採掘業者、索道事業者等の経営が圧迫され、地域経済を支えている産業の衰退を招くことのないよう、軽油引取税の課税免除措置を継続するよう強く要望します。



国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

【要約】 国においては、国土の根幹をなす高規格幹線道路から住民に最も密着した市町村道に至る道路網の計画的・体系的整備の必要性や、新型コロナウイルス収束後の物流・観光をはじめとする経済活動の復興における道路の重要性などを踏まえ、より一層の道路整備の推進や管理の充実・強化が図られるよう、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

- 長期安定的に道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設。道路関係予算は所要額を満額確保。
- 高規格幹線道路の着手済み区間の早期開通。未着手区間の早期着手。暫定2車線区間の4車線化等の機能向上。
- 令和2年度までの措置である「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を継続・対象事業の範囲拡充。
- 道路施設の老朽化対策を推進するため、点検・診断・補修などのメンテナンスサイクルを確立。
- 冬期交通における安全性の確保、通学路等の交通安全対策、北海道観光の発展に資する交通ネットワークの形成。
- 泊発電所周辺の道路は、複合災害発生時における避難道路としての機能も有していることから、国の負担割合の引き上げや早急な整備と適切な管理を図るために必要な予算を別枠で確保。
- 災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び開発建設部の人員体制の維持・強化。



総務産業常任委員会所管事務調査

～令和2年7月21日（火）に現地調査を行いました～

○調査箇所

- ・ R T K アンテナの状況（J A 今金整備工場）
- ・ 神丘構造改善センターの利用状況（災害用備蓄品の配備状況を含む）
- ・ 神丘10号線交付金工事の状況
- ・ 国営緊急農地再編整備事業の状況（下トマンケン地区）
- ・ 水稻試験圃場（八束地区）の生育状況
- ・ 今金橋架け替え事業の状況
- ・ 国営緊急農地再編整備の状況（金又揚水機場）
- ・ クアプラザピリカの運営状況
- ・ 美利河スキー場ゲレンデ等の状況
- ・ イチゴ栽培ハウスの状況
- ・ 美利河地区町有住宅解体工事の状況
- ・ 上種川大雨災害の状況
- ・ 今金中学校新校舎建設予定地の状況
- ・ 雪寒機械の管理状況（車両格納庫）
- ・ 奥種川大雨災害の状況
- ・ 防災行政無線基地局設置予定地の状況
- ・ 光台大雨災害の状況
- ・ 高美公園整備工事の状況
- ・ 総合体育館トレーニング室の運営状況
- ・ 町民センター駐車場の状況
- ・ やすらぎ霊園の合葬墓



神丘構造改善センターの災害用備蓄品の配備状況



雪寒機械の管理状況（車両格納庫）



今金橋架け替え事業の状況



やすらぎ霊園の合葬墓

第6回臨時会（7月31日）

●令和2年度今金町一般会計補正予算（第4号）

◇1億1,871万円の追加補正（原案可決）

◇主な使いみち

- ・ 雪寒機械購入費・防災備蓄庫建設工事
- ・ 種川小学校情報通信ネットワーク環境整備業務委託料
- ・ 総合体育館空調設備改修工事設計業務委託料
- ・ 今金光台線災害復旧工事外



今金光台線災害の様子